

子ども相談支援センター

子ども家庭相談室

おおむね0歳から18歳までの子ども、妊産婦と、その家庭に関するあらゆる心配ごとについて相談に応じます。

発達支援室

乳幼児から小・中・義務教育学校までの子どもの、成長・発達や育児の悩み、友だちとの関係や学習の苦手さなどに関する相談に応じます。

教育サポート室エール

何らかの理由で登校できずに悩んでいる小・中・義務教育学校の子どもに学習や社会スキルを習得する機会を提供します。

3つの力がひとつとなって、宗像市の子ども、妊産婦とその家庭への切れ目のない総合的な相談支援を行う拠点です。

子どものための相談室「ハッピークローバー」も併設しています。

子ども本人からの相談、いじめ・体罰といった子どもの権利侵害に関する相談はこちらどうぞ！

子ども専用フリーダイヤル

0120-968-487

大人用 0940-36-9094

月曜日～金曜日 10:00～18:30

(祝日・年末年始は休み)

子ども家庭相談室

どこに相談したらよいか迷ったらここへ！

TEL 0940-36-1302

発達支援室

TEL 0940-36-9098

※来室相談は予約が必要です。

〒811-3492

宗像市東郷一丁目1番1号

(宗像市役所西館1階)

FAX 0940-37-3046

教育サポート室エール

TEL 0940-36-8303

〒811-3437

宗像市久原180 (メイトム宗像内)



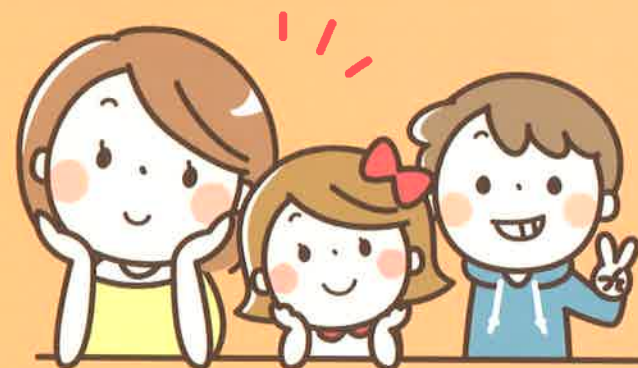
子ども相談支援センターの相談時間

月曜日～金曜日 8:30～17:00

(祝日・年末年始は休み)

※休日・夜間の虐待通告や緊急のご相談は、
全国共通ダイヤル189 (いちはやく)
まで (毎日、24時間受付)

子ども 相談支援センター



宗 像 市

子ども家庭相談室

おおむね0歳から18歳までの子ども、妊産婦と、その家庭に関するあらゆる心配ごとについて、子ども家庭相談員が相談に応じ、解決に向けてお手伝いをします。

また小・中・義務教育学校には、スクールソーシャルワーカーを派遣し、相談にあたっています。

秘密は固く守られますので、安心して相談してください。話すだけで楽になることもあります。一緒に解決の道を考えましょう。

♣どんな相談ができるの？

- ・子どものしつけや育て方について
- ・イライラしたり落ち込んだりしてしまう
- ・子どもを怒鳴ったり叩いたりしてしまう
- ・子どもがかわいく思えない
- ・保育所、幼稚園、学校に行けない
- ・非行、家庭内暴力などの問題行動がある
- ・保護者の病気、障害、生活困窮、離婚、DVなど

♣どうやって相談するの？

- ・電話、来室、家庭訪問など。
- ・時間外の相談を希望される方は、電話予約してください。
- ・子どもや保護者以外でも、子どもに関する仕事をしている方、地域の方などどなたでも相談できます。

発達支援室

乳幼児から小・中・義務教育学校までの子どもの、成長・発達や育児の悩み、友だちとの関係や学習の苦手さなどに関する相談を受けています。必要に応じ、各種検査を行います。

相談・検査は無料ですが、予約が必要です。

♣どんな相談ができるの？

❖ことばのこと❖

ことばが少ない・ことばがはっきりしない
どもる・どこまでわかっているのか心配

❖行動のこと❖

集団になじめない・じっとしていない
落ち着きがない・かんしゃくがひどい
偏食がある・大きな音が苦手
動きがぎこちなく不器用

❖コミュニケーションや社会性❖

お友だちとのトラブルが多い
視線が合いにくい・物事のルールがわかりにくい
友だちとより一人で遊ぶことが多い

❖子育てのこと❖

他の子と比べて育てにくい気がする
誰に相談したらいいのかわからない

❖学校のこと❖

読み書き計算が苦手・集団行動が苦手
友人関係がうまくいかない

教育サポート室エール

何らかの理由で不登校となっている小・中・義務教育学校のお子さんのよりよい成長を願って、宗像市教育委員会が運営している教室です。個々のお子さんの状況に応じた教科学習活動や体験活動等を行い、コミュニケーション力の向上等を通じて、社会的な自立ができるように支援します。エールに通うことができないお子さんへは、家庭等への訪問相談も行っています。

♣どうやって入室するの？

在籍校（担任）にご相談ください。お子さんの不安を解消するために、見学・面談を行った後に、体験入室から正式入室へと進めていきます。

エールの生活に慣れて、継続的な通室ができるようになれば、正式入室となります。
在籍校と相談→見学→面談→体験入室→正式入室

♣授業料・相談料は？

授業料や相談料は無料です。ただし、体験活動等で必要な費用は、その都度申し受けます。

♣出席の取り扱いはどうなるの？

エールに通室した日は、指導要録に出席扱いとして記録されます。

体験活動をとおして児童生徒に望むこと

- ・耐性を身につけること
- ・コミュニケーション力をつけること
- ・社会性を身につけること